

2026年度
群馬県立県民健康科学大学 看護学部
一般選抜試験問題

小 論 文

群馬県立県民健康科学大学

下の図は、内閣府から公表された「令和 6 年版高齢社会白書（全体版）」に掲載されている 65 歳以上の一人暮らしの者の動向に関するグラフである。
以下の各問に答えなさい。

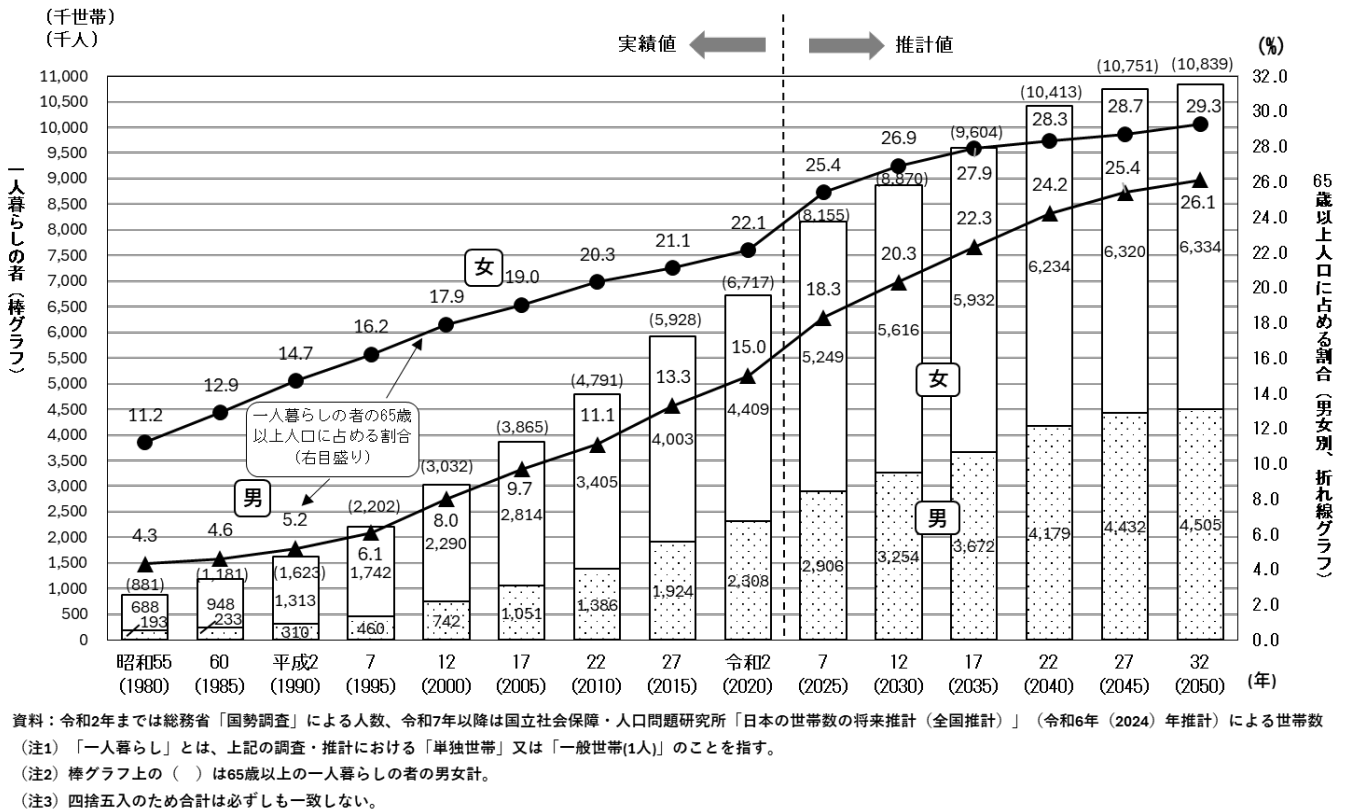


図 65 歳以上の一人暮らしの者の動向

出典 内閣府：令和 6 年版高齢社会白書（全体版） 第 1 章 高齢化の状況（第 1 節 3）

図 1-1-9 65 歳以上の一人暮らしの者の動向 より引用

https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_1_3.html

（2025 年 10 月 2 日アクセス）

- 問1 ●（女性）と▲（男性）の折れ線グラフで示された「一人暮らしの者の65歳以上人口に占める割合」について昭和55年～令和32年までの間にどのように変化しているか、90字以内で説明しなさい。
- 問2 棒グラフは「一人暮らしの者」の人数を示している。問1の折れ線グラフで述べた昭和55年～令和32年までの間の「一人暮らしの者の65歳以上人口に占める割合」の変化と、棒グラフの変化を関連付けて、その特徴を110字以内で説明しなさい。
- 問3 一人暮らしをする65歳以上の高齢者には、様々な健康上の不安、孤独感、生活上の困りごとなどが生じることが考えられる。新聞やテレビ等で目にした情報や自分自身の経験を踏まえ、一人暮らしの高齢者が安心して暮らすことができるためにあなたができる事を考え、250字以内で説明しなさい。

群馬県立県民健康科学大学

看護学部看護学科

2026 年度 一般選抜

小論文試験問題 2

以下の新聞記事の文章を読み、各問に答えなさい。

GIST（消化管間質腫瘍^{しゅよう}）と闘う福森大翔さん（29）は6月15日、京セラドーム大阪のマウンドにいた。プロ野球のオリックス巨人でプレ始球式を務めた。

母校・大阪桐蔭高のOBらの計らいで実現し、捕手は福森さんの高校時代のチームメイトでもあるオリックスの森友哉選手が務めた。抗がん剤の影響で右手を上げるのもつらい時期もあったが、この日のために懸命にトレーニングをしてきた。投球は外れたが、18.44メートルを見事に届かせた。

始球式に込めた思いは、「限界を感じることなく、何にでも前向きにトライできるんだと、少しでも多くの人に伝えたい」ということだ。

今年1月からは大学病院で抗がん剤治療も始めた。1種類めは効かず、今は2種類めの薬を服用している。副作用で熱が出たり、手のひらや足の裏がヒリヒリしたり、鼻血が出ることもある。

延命ではなく、「治すことにトライしたい」と、最新の治療法も模索している。医学的な効果が確立しておらず、保険が使えないため、高額なものもある。それでも、いちろの望みにかけたい。

病気のことを多くの人に知ってほしい、同じ病気で悩む人への支援の輪を広げたいという思いで、インスタグラムなどのSNSで発信している。健康の大切さも、多くの人に知ってほしい。

一度目の手術の後、取引先に「ちゃんと人間ドック受けてください」と伝えるようにしていた。その中に、検査で腫瘍が見つかった人がいた。「福森くんが言ってくれてよかったよ」と言われ、うれしかった。

「妻、両親に支えてもらって生きている。ほかにも多くの方から励ましていただいて。その思いにこたえたい。1分でも1秒でも長く生きたいです」

SNS投稿の最後は、こんな言葉で締めくくられることが多い。

「最後は勝つ！」

出典) 山口史朗：患者を生きる 元球児を襲った希少がん団，朝日新聞，2025年6月30日朝刊，p.19，東京本社.

問1 この記事の福森さんが前向きにトライしたこととは何か、100字以内で述べなさい。

問2 あなたがこれまでに何らかの問題を克服するために、前向きにトライしたこと、その経験を通して学んだことを300字以内で述べなさい。

群馬県立県民健康科学大学
看護学部看護学科
2026 年度 一般選抜
小論文試験問題 1 解答用紙 1

受験番号	氏 名

問 1

90

問 2

110

100

次ページに続く

小論文試験問題 1 解答用紙 2

受験番号	氏 名

[illegible]

200

250

得 点

群馬県立県民健康科学大学
看護学部看護学科
2026 年度 一般選抜
小論文試験問題 2 解答用紙

受験番号	氏 名

問 1

																			100

問 2

																			100
																			200
																			300

得 点

注 意 事 項

- 1 表紙 1 枚、問題用紙 3 枚、解答用紙 3 枚、下書き用紙 2 枚、裏表紙（注意事項記載）1 枚です。
- 2 解答用紙の所定の欄に、必ず受験番号・氏名を記入してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。下書き用紙に解答を記入しても、採点の対象とはしません。また、解答用紙の「得点欄」には何も記入しないでください。ホチキスは外さず解答してください。
- 4 問題用紙・解答用紙に印刷不鮮明や汚れ等がある場合は、無言のまま手をあげて、監督員の指示に従ってください。
- 5 試験中に質問や用便等の用件がある場合も、無言のまま手をあげて監督員の指示に従ってください。
- 6 試験開始後、途中退室は認めません。
- 7 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- 8 不正行為や、他の受験者に迷惑となる行為を行った場合は、失格とすることがあります。